

第79回 読書週間



10月27日(月)から11月9日(日)は読書週間です。 今年の標語は「こころとあたまの、深呼吸。」 日頃から本を読む方も、あまり読まない方も、 秋深まる図書館で、読みたい一冊を見つけませんか。



図書館職員がおすすめしたい本

『バリ山行』 著:松永 K三蔵 講談社 2024.7

第171回芥川賞受賞作です。 そもそも「バリ」って何だろう?

――そんな疑問から読み始めた本作は、想像を超える深い物語でした。 山での"バリ"とは、あえて整備された道を外れて歩く登山のこと。 建築会社で働く主人公が、同僚との登山を通して仕事や人間関係、 そして自分自身と向き合っていきます。

山を舞台にした極限の体験と、静かな心の葛藤が交錯する本作は、 読者へ"働くとは何か""生きるとは何か"を問いかける。

思うようにいかない毎日の中で、それでも前に進む人たちにこそ読んでほしい一冊です。



『ともに前へ!伊達武将隊奮闘記』 著:佐々木 ひとみ 新日本出版 2025.7

日立市出身・宮城県在住の児童文学作家、佐々木ひとみさんの本です。

仙台・宮城観光のシンボル、「奥州・仙台おもてなし集団 伊達武将隊」。

華やかな演武の裏側にある、運営スタッフや演者たちの努力――、

2010年にスタートした伊達武将隊は、どのような15年間を過ごしてきたのでしょうか。 そして、本のタイトルにもなっている「ともに前へ!」。

第5章で語られているこの言葉への想いは必読です。

写真のページも多くあり、伊達武将隊のかっこよさと熱い心意気が伝わる一冊です。



としょかんまつりのお知らせ

今年もこの季節がやってきた!

としょかんまつり2025



12月6日(土) 記念図書館にて 9時から 15時まで

図書館をもっと身近に感じていただけるよう、 記念図書館「としょかんまつり2025」を開催します。 本のリサイクルコーナー(I人IO冊まで)やとしょかんクイズなど、 催し物が盛りだくさんです!図書館で楽しいひとときを過ごしてみませんか?

年末年始休館のお知らせ

令和7年12月28日(日)から令和8年1月5日(月)

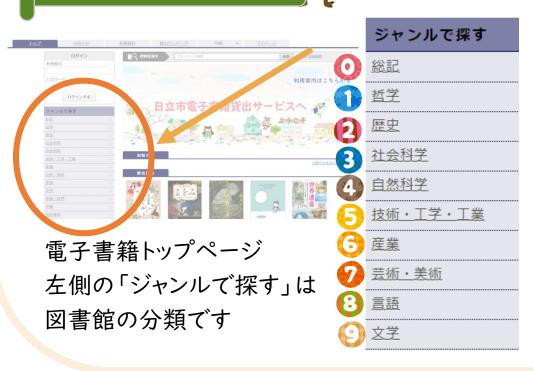
日立市立記念図書館は休館です。ご理解の程、よろしくお願いいたします。



キトちゃんの 電子書籍活用術 いろいろ検索してみてね



←電子書籍はこちらからログイン





①5分類「技術・工学・工業」を選択



↑スポーツは なんと! 7分類!